

2020年度 環境教育研修会 ご案内

環境教育特別委員会について

環境教育特別委員会は、未来に生きる子どもたちのために、人間と自然・社会の関係性のあり方に視座を定めて、幼児教育における環境教育のあり方を研究・研修していくという委員会です。

環境問題とは

ヒトは人類誕生から現在に至るまでの様々な環境の変化を生き抜き、その体の中に種を存続させて進化してきました。ヒトもまた自然そのものです。ヒトだけではなく世界中の全ての動植物はその内面にその種だけが持つ自然を保っています。生態系はその自然の連なりと言え、平衡を保つことで地球環境が保たれてきました。しかしヒトの営みは、特に現代において自然である自身の立場を超えて、自然をコントロールし、様々な文明、技術、道具を作る過程において、ヒトを中心とした環境を作り上げようとしてきました。結果、平衡が崩れ様々な環境問題を引き起こしています。つまりヒトそのものが環境問題であると言えます。

幼児期の環境教育とは

倉橋惣三は著書“幼稚園雑草”において「自然を愛し、自然に興味を持つということは子どもの教育者として、最も大切な資格の一つである」と述べています。幼児教育を行う為に必要とされる自然への理解が、日本の幼稚園創始期から重要視されているにも関わらず、安全や管理を重要視するあまりに、自然は危険であると自然を子どもと対峙する別のものとして捉え遠ざける傾向があります。ヒトとして積み重ねてきた内面の自然をも自ら破壊してしまうかのごとく、子どもたちの成長の過程でも様々な歪みが発生しています。環境教育は子どもたちが本来持つヒトとしての感性を呼び起こすために必要であり、健康を保ち、ヒトとして当たり前で獲得する心身の育ちを補完する重要な場と考えます。又、自然に対する心地よさや興味関心を抱くことを通して、自らも自然と一体であると理解する大人へと成長する第一歩と考えます。

環境教育特別委員会研修会のめざすもの

そこで環境教育特別委員会では、上記の認識に基づき、今年度も、「環境教育研修会A(幼児教育における自然体験教育とその環境の構成実践篇3回)」と、「環境教育研修会B(多様な視点からヒトと自然・社会の関係性を考える教養篇3回)」という2種類の研修会を開催いたします。今年度の研修については、愛知県環境部環境教育推進等協議会に委員として参画していることから、愛知県が積極的に取り組んでいるSDGs(持続可能な開発目標)の17の目標の理解と私立幼稚園としてどう理解し、どう取り入れ推進していくかという視点を加え、6回の研修会の内容を17の目標値とリンクし、子どもとSDGs、幼稚園とSDGsという観点から学びを深めていきたいと考えています。

「環境教育研修会A(幼児教育における自然体験教育とその環境の構成実践篇)」においては、幼児教育における環境(自然体験)の基本を多様で実践的な研修により、保育技術の向上を目指します。また「環境教育研修会B(多様な視点からヒトと自然・社会の関係性を考える教養篇)」においては、現代の持続不可能な豊かさの価値観を超えて、幼児の生きる未来を見通した、持続可能な豊かさの価値観を探究する多様な思考力と感性の向上を目指します。また今年度は委員会の研究活動として、2014年度に行った東日本大地震被災地へのスタディーツアー、連盟で行った給食放射能調査を踏まえた検証を研究活動として展開したいと考えています。

ABの研修を通して子どもたちを取り巻く様々な環境の利点や課題について理解を深め、預かった未来の環境への責任を一人ひとりが自らのこととして理解する場になればと考えています。ぜひ積極的にご参加いただけますようご案内いたします。

2020年度 環境教育研修会B

(多様な視点からヒトと自然・社会の関係性を考える教養篇)

ご案内

1 開催の主旨

現代の持続不可能な豊かさの価値観を超えて、幼児の生きる未来を見通した、持続可能な豊かさの価値観を探求する多様な思考力の向上を目指します。今年度はSDGS(持続可能な開発目標)の17の目標について理解を深めると同時に、人の営みや環境について国内外の事例を通して知見を深め国際的な観点から見た日本の子どもや子育て環境のあり方を深く考える研修会を3回実施します。

新型コロナウイルス感染防止を図るため、今年度環境教育研修会BについてはWEB研修会とします。各園にて研修を受講できますので、感染への不安、移動の負担がなく安心して学びの時間が守られると思います。受講の詳細については準備調整が付き次第参加者に連絡させていただきます。Zoomを用いて研修会を行う予定です。Wi-Fi環境、パソコン、タブレット、スマートフォンなどの機器があれば受講は可能です。接続についてご心配の方は出来る限りサポートいたします。

2 受講費用

6000円(3回講座分)

※ 月 日(月)までに右記口座までお振込み下さい。

3 定員 60名

4 研修内容

基本的に下記の時間の中で研修を行います。今後講師との調整を踏まえ最終的な時間が決定いたします。小園60分、質疑30分程度を予定しています。

日時	内容
9月18日(金) 14:30~17:00	① 東南アジアでの学校建築事業や東日本大震災の被災地で校長として教育に従事した経験からこれからの日本の教育や子どもにとって大切なこととはなにかを考察する。 ② 講師 NPO法人 アジア教育友好協会 宍戸 仙助氏 ③ SDGs目標値4「質の高い教育をみんなに」 10「人や国の不平等をなくそう」
10月30日(金) 14:30~17:00	① 福島県双葉郡の9市町村を中心に、取り残された牛たちに「除草」という役割を与えて生かすことを推進する「もーもープロジェクト」の事例から持続可能な社会構造や農業について理解を深める。 ② 講師 一般社団法人ふるさとと心を守る友の会 谷さつき氏 SDGs 目標値14「つくる責任つかう責任」
12月4日(金) 14:30~17:00	① SDGsの基本的な理解 子どもと住環境・都市環境などについて ② 講師 日本福祉大学 千頭 聡氏 SDGs目標値11「住み続けられるまちづくりを」

5 申込方法 愛知県私立幼稚園連盟の会員ホームページ内研修Web登録システムより申込

(FAX申込みを希望される場合は事務局までご連絡ください)

6 申込期間 2020年 月 日() 時~ 月 日() 時